

高鍋町景観計画 策定懇談会

NEWS

vol.

2

第2回 高鍋町景観計画策定懇談会 開催！！

緊張もほぐれたところで、とことん景観について考えていきましょう

服部委員長挨拶



高鍋と言えば、餃子！

グループ分け



穂をたれる稲，畦道の彼岸花・・・夏の暑さもやわらぎ、秋の風景を所々に発見できるようになった9月26日（水）に「高鍋町景観計画策定懇談会」の第2回を開催しました。

第1回目の緊張感あるあいさつから一転し、リラックスしたムードで懇談会はスタートしました。第2回のテーマは『“お宝景観”をあぶりだそう！』。3班に別れ、高鍋町福笑いで町の骨格や構造について改めて確認した後で、普段の生活の中で皆さんが大事に思っているお宝景観を挙げていただきました。また、挙げられたお宝景観の中から高鍋の大事な景観ベスト3を班ごとに決め、最後に発表を行いました。

挙げられたお宝景観は、どれも捨てがたい高鍋の宝となる景観で、どの班もなかなか3つに絞りきれずに苦戦していました。城下町，海，川，山，農村風景…高鍋町には、多種多様な誇るべき景観があることを共有することができた懇談会となりました。

高鍋町 景観計画策定懇談会の流れ

- 第1回** 8月23日（木）
 『高鍋景観のいろはを共有しよう！』
 ●「景観の見方・とらえ方」（講義）
 ●「いい眺めって どんな眺め？」
- 第2回** 9月26日（水）
 『“お宝景観”をあぶりだそう！』
 ●高鍋の景観づくりについて情報提供
 ●大事にしたい景観や気になる景観の抽出
- 第3回** 10月中旬
 『まちを歩いて確かめよう！』
 ●重要な地区の現地確認
 ●重要な地区の魅力・問題点の整理
 ●景観の将来イメージの検討
- 第4回** 11月中旬
 『高鍋景観のあるべき方向性を考えよう！』
 ●景観形成方針の確認
 ●景観ルールの確認
- 第5回** 1月中旬
 『景観計画をまとめよう！』
 ●景観計画の内容確認
 ●景観まちづくりへの展開に向けて

今回

第2回プログラム

テーマ：“お宝景観”をあぶりだそう！

- 18:00 1. 開会・あいさつ
- 18:10 2. 会議の目的・位置づけ
- 18:15 3. 前回の振り返り
- 18:20 4. グループ分け
- 18:30 5. 高鍋福笑い
- 18:50 6. “お宝景観”をあぶりだそう！
- 19:40 7. 発表・まとめ
- 19:50 8. 閉会・あいさつ

お宝景観とは・・・

お宝景観とは、『普段の生活や活動の中で、よく使われている道やフットパス、美しい海や田園、山並み、夕日の風景などの他の人に誇りたい眺めなど。また、今後そのような景観となるように磨きをかけていきたい景観』のことです。第2回景観計画策定懇談会では、生活者の視点に立った高鍋のお宝景観をあぶりだし、高鍋の大事な景観や大切にしなければならない景観について考えていきました。



高鍋福笑い

講義に続いて、高鍋町の骨格や構造を再確認してもらうために、町境だけが書かれた地図の上に川や山、道路・鉄道、主要な施設の位置を地図上に描いてもらう「高鍋福笑い」を行いました。「住んでいても意外と描けない町の構造ですね。」とまとめを用意していたのですが、私たちの予想に反し、A班、B班、C班共にほぼ正解！さらには、全ての班が問題にはでてこない幹線道路も描いていることにビックリしました。

福笑いの作業で普段意識することの少ない町の構造を再確認することができました。

■福笑いの作業状況

A班

B班

C班

班に分かれて高鍋福笑いスタート！



宮田川はこの辺りでしょう。



持田古墳群はこの辺り。



国道 10 号はどの辺で曲がっています？

福笑い終了～ 答え合わせ



古墳がだいぶずれましたね。



だいたいあっていますね！



まずまずのでき具合。

ザ 高鍋ベスト1、2、3

高鍋町の骨格や構造を学んだ後に行ったのが、高鍋町のお宝景観探し。まず、皆さんが普段生活している中で大切にしているお宝景観を3つ程度挙げてもらいました。人によってお宝景観の種類は様々で、海、山、通り、神社・・・様々な種類の風景が掘り起こされました。次に各々のお宝景観について班毎に話し合い、高鍋で最も自慢したいお宝景観ベスト3を選んでいただきました。「どれも良くて決めきれん！」という贅沢な悩みを漏らしながら、何とかお宝景観ベスト3を決めていきました。

■班ごとの作業内容

A班

B班

C班

普段の生活を思い出しながら「お宝景観」検索中・・・

大師はいいねえ



迷いますね・・・



水辺はきれいですね・・・



それぞれの「お宝景観」を自慢し合い、話し合い・・・

どれも甲乙つけがたい・・・



眺望と海に意見が集中しましたね。



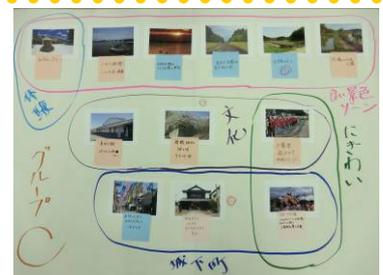
ルピナスパークは農業体験もできますよ



各班のベスト3発表！



作業した成果です。



高鍋町のお宝景観ベスト3！

順位	A班	B班	C班
ベスト3	●城下町の名残を感じる景色 ・黒木本店等歴史を感じる建物 ・歴史と静寂を感じる石垣やお堀 ・舞鶴公園 など	●南側の丘陵から見下ろす風景 ・水谷原の坂から見える町の景色 ・上永谷の坂から見える景色 ・南九州大学から見た景色 ・めいりんの湯近くからチラッと見える海の景色 など	●四季彩のむら ・良好な農村風景 など
	●高鍋大師からの絶景 ・田園、海を一望できる ・たどり着くまでの林の中からは想像つかないなど	●ひまわり畑の風景 ・朝日の方向に向かって咲く650万本のひまわり ・高鍋の顔となる風景 など	●舞鶴神社 ・桜の頃がきれい ・クラフト位置の賑わいなど
	●感動のストーリーを感じるキャベツ(ひまわり)畑 ・畑の中に古墳があり、古代と現代の営みが共存 ・生業の営みからできた畑の景観 など	●蚊口浜からの海の風景 ・180°にわたる水平線 ・広く、地球の丸さを感じる風景 ・開放感ある海の眺め など	●高鍋観光協会町家本店 ・西側の木戸下宿からみた景色がよい など
その他	・海、川、鉄橋の眺め ・原風景を感じる四季彩のむらの景色 ・自然のすばらしさを感じる高鍋湿原 ・誰かの思いやりを感じられる街路樹の花壇 など	・開放感のある高鍋大師からの眺め ・季節を感じる灯籠祭りの光の風景 ・古事記編纂1300年ゆかりの地である鶴戸神社と参道の風景 ・雲雀山地区のきれいに整えられた庭先の風景 ・高鍋の中で他と異なる高鍋湿原の風景 ・小丸川河口の水辺と橋の風景 など	・歴史を感じる美術館辺りのお堀沿い ・灯籠祭の女性パワーを感じる総踊り ・城下町の面影や賑わいを感じる火霊神社夏の大祭 ・城下町の面影が残る中町名店街、一番街の風景 ・九州一長い鉄橋の小丸川鉄橋の風景 ・高鍋大橋とJR鉄橋の朝日 ・南九州大学玄関から見た蚊口浜 ・竹鳩の水辺公園 など

おまけ・・・翌日の反省会



少し気が早いですが・・・この懇談会を今後も活動につなげたいですね。鉢植えとかを使って、みんなで手軽に楽しめる景観まちづくりについても考えていきたいですね。

第3回 高鍋町景観計画策定懇談会のお知らせ

平成24年10月20日(土) 13:00～

次回は、第2回で出てきた高鍋町のお宝景観を見学していきます。実際に現場を見ながら話し合うことで、高鍋町の景観の魅力や問題点を再確認していきます。